

滝野宿泊学習持ち物

【登校時の服装】動きやすい服装で、野外活動に対応できるもの

- ☐ ジャージなど長袖・長ズボン・長靴下
- ☐ はきなれた運動靴 ☐ 腕時計（ある人全員）
- ☐ 体育帽子 ※学校保管
- ☐ 館内では上靴（出発時に忘れないよう声をかけます。）

・ 野外での活動で心配されるのは「ダニ」にかまれることです。
・ 万が一かまれたら、病院にて除されることになります。その際は保護者の方に現地まで来ていただいたり、病院へきていただいたりすることがあります。

靴のはき間違いも例年あるようです。上靴、外靴ともに記名をしましょう。

- ・ 持ち物には、全て記名をしましょう。袋等にも記名をしてください。
- ・ 準備は本人も行い、着替え等がどこに入っているか分かるように準備しましょう。
- ・ 脱ぎ着しやすい服装にしましょう。

リュックサック(ハイキング、炊事、子どもの谷、芸術の森美術館の際に持ち運んで活動します)

- ☐ 水筒 ※中身が無くなったら、山の家で水をくむことができます。水道水を使用します。
- ☐ ハンカチ・ティッシュ
- ☐ しおり・筆記用具
- ☐ タオル…汗ふき用・ハイキング時には首に巻きます（ダニ対策）
- ☐ 綿製軍手 2双（炊事用と野外散策用）
～ナイロン製は火がつくととけて肌に張り付きます。ゴムの滑り止めも同様ですしき物
- ☐ 薬…必要に応じて 虫よけ・虫さされ等（かゆみどめ）・酔い止め
※虫よけスプレーは、スプレータイプではなく、ぬるタイプのものをご準備ください。
- ☐ 雨具…カッパ（傘は不可）
- ☐ 上靴を入れる袋 ※出発時に上靴を袋に入れて持って行きます。
- ☐ 防寒着…必要に応じて（ジャンパーやウインドブレーカーなど）
※昼夜の寒暖差が大きそうであれば、持たせてください。
- ☐ エチケット袋
- ☐ エプロン・三角巾・マスク（盛り付けの担当となったら）
- ☐ ふきん（1枚）
- ☐ 新聞紙（朝刊1部程度）
- ☐ 替えの靴下など
- ☐ しきもの（2日目のお弁当の時に使います）



大きめのバッグ(館内で使用するものや予備、着替えなどを入れます)

- 名札をつけてください。キャスター付きのものは、やめましょう。
- ☐ 洗面道具…歯ブラシ・歯磨き粉・くし・コップ
- シャンプー・リンス・石鹸は、備え付けがあります。自分のものを用意してもよいです。
- ☐ タオル…汗ふき用数枚・顔洗い用・風呂用ハンドタオル（入浴用）
- ☐ バスタオル（入浴用） ※入浴の際に必要なものや着替えを袋にまとめておくとよいです。
- ☐ ビニール袋大(洗濯物入れ) → ダニ対策を考えると、チャック付きポリ袋をおすすめします。
- ☐ ビニール袋小数枚(ゴミ袋用)
- ☐ 寝る用の服上下（ジャージも可）
- ☐ おやつ（200円以内・ガム不可）
- ☐ 2日目の着替え…下着・長靴下・長袖・長ズボン
- カメラマンが記録写真を撮りますので、カメラはいりません。
- * 携帯電話やゲーム機、トランプなど、学習に必要な無いものは持っていきません。
- * ドライヤーは脱衣所に備え付けの物が2つあります。